

「予算第1号議案 令和6年度神戸市一般会計予算」等の編成替えを求める動議

「予算第1号議案 令和6年度神戸市一般会計予算」等の編成替えを求める動議を次のとおり提出する。

令和6年3月11日提出

提出者 予算特別委員会委員

森 本 真	大かわら 鈴子	西 ただす
赤田 かつのり	味口 としゆき	朝 倉 えつ子
森 田 たき子	前 田 明	

予算特別委員会委員長 しらくに高太郎 様

「予算第1号議案 令和6年度神戸市一般会計予算」等の編成替えを求める動議

予算第1号議案 令和6年度神戸市一般会計予算については、市長は、次のとおり編成替えを実施するとともに、関連する予算第4号議案 令和6年度神戸市国民健康保険事業費予算、予算第9号議案 令和6年度神戸市介護保険事業費予算、予算第11号議案 令和6年度神戸市空港整備事業費予算、予算第15号議案 令和6年度神戸市港湾事業会計予算、予算第16号議案 令和6年度神戸市自動車事業会計予算及び予算第18号議案 令和6年度神戸市水道事業会計予算についても、予算第1号議案の編成替えに伴い、必要な編成替えを行い再提出することを求める。

一般会計

歳入

1 市税を1,198,400千円増額する。

- (1) 市民税・個人を、個人市民税均等割の増税の中止により302,400千円減額する。
- (2) 固定資産税・固定資産税及び都市計画税・都市計画税を、神戸エンタープライズゾーン及び神戸国際経済ゾーンの市税の不均一課税を廃止することにより合わせて1,364,000千円増額する。
- (3) 事業所税・事業所税を、神戸エンタープライズゾーン及び神戸国際経済ゾ

一の市税の不均一課税を廃止することにより136,800千円増額する。

2 繰入金を5,836,517千円増額する。

(1) 特別会計繰入金・新都市整備事業会計繰入金を、財源対策として288,000千円増額する。

(2) 基金繰入金・基金繰入金を、財源対策として財政調整基金繰入を増額することにより5,548,517千円増額する。

3 市債を8,927,720千円減額する。

歳出

1 議会費を6,720千円減額する。

(1) 議会費・議員費を、費用弁償の廃止により6,720千円減額する。

2 総務費を3,968,822千円減額する。

(1) 総務費・総務管理費を、本庁舎再整備関連事業で999,300千円、本庁舎2号館再整備で473,735千円、合わせて1,473,035千円減額する。

(2) 企画費・行政調査費を、神戸空港の国際化、大阪・関西万博に向けた連携・取り組みで10,000千円、神戸医療産業都市の推進で2,485,787千円、合わせて2,495,787千円減額する。

3 市民費を4,314,810千円減額する。

(1) 市民費・市民文化費を、新・神戸文化ホール整備で4,029,533千円減額する。

(2) 市民費・図書館費を、三宮図書館の再整備で56,881千円減額する。

(3) 市民費・スポーツ振興費を、王子公園の再整備で228,396千円減額する。

4 民生費を5,920,680千円増額する。

(1) 民生総務費・職員費を、公立保育所の1歳児の保育士配置基準を6対1から5対1に改善するため114,140千円増額する。

(2) こども家庭費・児童措置費を、民間保育園等の1歳児の保育士配置基準を6対1から5対1に改善するため92,910千円増額する。

(3) こども家庭費・こども給付費を、認定こども園等の1歳児の保育士配置基準を6対1から5対1に改善するため513,630千円増額する。

(4) こども家庭費・こども医療費を、高校卒業までの医療費を全額助成するため2,200,000千円増額する。

- (5) 民生施設整備費・児童福祉施設整備費を、待機児童解消に向けて保育所整備助成を増額するため900,000千円、公立保育所を増設するため1,000,000千円、児童館を整備するため600,000千円、合わせて2,500,000千円増額する。
 - (6) 民生施設整備費・老人福祉施設整備費を、入居待機者の解消に向けて特別養護老人ホーム等の整備に対する助成を拡大するため500,000千円増額する。
- 5 衛生費を400,000千円増額する。
- (1) 衛生総務費・職員費を、保健所及び衛生監視事務所の職員を増員するため400,000千円増額する。
- 6 環境費を100,000千円増額する。
- (1) 環境総務費・環境総務費を、原子力や石炭火力発電に頼らない地域分散型エネルギーへの転換を調査し、及び製品プラスチックの一括回収モデル事業を実施するため100,000千円増額する。
- 7 商工費を2,452,729千円増額する。
- (1) 商工振興費・商工振興費を、物価高騰に直面する小規模自営業者に対する支援金の創設のため2,800,000千円、店舗リフォーム助成制度を創設するため300,000千円、合わせて3,100,000千円増額するとともに、新産業の育成・集積、企業誘致の推進等で620,621千円減額する。
 - (2) 貿易観光費・貿易振興費を、外国・外資系企業の誘致で26,650千円減額する。
- 8 土木費を3,590,520千円減額する。
- (1) 道路橋梁整備費・調査費を、王子公園の再整備で38,320千円減額する。
 - (2) 道路橋梁整備費・道路改良費を、大阪湾岸道路西伸部の整備で1,600,000千円、都心・三宮再整備関連で1,849,000千円、合わせて3,449,000千円減額する。
 - (3) 道路橋梁整備費・橋梁整備費を、神戸新交通三宮駅の美装化で50,000千円減額する。
 - (4) 公園緑地整備費・公園整備費を、須磨海浜公園の再整備関連で13,200千円、王子公園の再整備で40,000千円、合わせて53,200千円減額する。
- 9 都市計画費を14,396,020千円減額する。
- (1) 都市計画総務費・都市計画総務費を、郊外住宅近接型の小規模公共施設誘

致支援事業の創設のため100,000千円増額するとともに、新たなバスターミナルの整備で8,653,146千円、「えき≈まち空間」等の事業の推進で1,996,804千円、都心からウォーターフロントの回遊性向上で60,000千円、本庁舎2号館の再整備で2,716,070千円、王子公園の再整備で49,000千円、合わせて13,475,020千円減額する。

(2) 都市計画総務費・交通政策費を、神戸新交通株式会社への資金貸付（設備更新）で249,000千円減額する。

(3) 街路事業費・街路築造費を、須磨多聞線で772,000千円減額する。

10 住宅費を500,000千円増額する。

(1) 住宅総務費・建築指導費を、民間住宅のリフォーム助成制度を実施するため500,000千円増額する。

11 教育費を6,765,231千円増額する。

(1) 教育総務費・奨学援助費を、学生への就学継続のための給付型奨学金を創設するため700,000千円増額する。

(2) 小学校費・教職員費を、小学校全学年で35人学級を実施することによる教員の配置のため400,000千円増額する。

(3) 中学校費・教職員費を、中学校1年生で35人学級を実施することによる教員の配置のため350,000千円増額する。

(4) 社会教育費・水族園費を、水族園の再整備で95,769千円減額する。

(5) 社会教育費・動物園費を、王子動物園のリニューアルで129,000千円減額する。

(6) 体育保健費・学校給食費を、学校給食費を無償にするため3,330,000千円、中学校給食親子方式の対象拡大のため210,000千円、合わせて3,540,000千円増額する。

(7) 学校建設費・小学校建設費を、少人数学級実施による学級増対策のため1,200,000千円増額する。

(8) 学校建設費・中学校建設費を、少人数学級実施による学級増対策のため800,000千円増額する。

12 諸支出金を356,237千円増額する。

- (1) 繰出金・国民健康保険事業費へ繰出金を、国民健康保険料を減額するため 50,000 千円増額する。
- (2) 繰出金・介護保険事業費へ繰出金を、介護保険料を減額するため 57,129 千円増額する。
- (3) 繰出金・空港整備事業費へ繰出金を、神戸空港の国際化関連事業を中止するため 1,275,742 千円減額する。
- (4) 繰出金・港湾事業会計へ繰出金を、大阪湾岸道路西伸部の整備促進の中止により 139,000 千円減額する。
- (5) 繰出金・自動車事業会計へ繰出金を、市バス運賃の値上げを中止するため 333,000 千円増額する。
- (6) 繰出金・水道事業会計へ繰出金を、水道料金の値上げを中止するため 1,330,850 千円増額する。

13 予備費を 500,000 千円減額する。